

# 総合てんかんセンター 特別セミナー

Special Academic Lecture

てんかん画像診断の最前線を学ぶ

## Advancing Epilepsy Imaging for Presurgical Evaluation: A Translational Roadmap from Research to Clinical Practice



演者

**Zhong Irene Wang, PhD, FAES**

Director of Research, Cleveland Clinic Epilepsy Center  
Professor of Neurology, Cleveland Clinic Lerner College of Medicine



座長

**岩崎 真樹**

国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科部長



日時

2026年9月30日 (水) 17:30-18:30



場所

国立精神・神経医療研究センター ユニバーサルホール  
〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1



参加無料 院外の方・当日参加も歓迎いたします



### 講師紹介・講演概要

Irene Wang先生は、Cleveland ClinicてんかんセンターのResearch Director、Cleveland Clinic Lerner College of Medicineの教授として、生体医工学を基盤に難治てんかんの先進的画像解析を牽引してきました。MRI post-processing、定量的MRI、構造的・機能的コネクティビティ解析、MRI・PET・SPECT・MEGの多モダリティ解析に加え、近年は機械学習・深層学習/AIを用いた病変検出研究にも取り組んでいます。Cleveland Clinicでは、研究と臨床応用が密接に結びつき、画像解析の成果が診断困難な患者のマネジメントや外科治療戦略に還元されています。本講演では、てんかんの術前評価における画像診断について、研究から臨床への橋渡しと術前画像評価の実践についてご講演いただきます。



主催

国立精神・神経医療研究センター  
総合てんかんセンター、脳神経外科、IBIC先進脳画像研究部  
令和8年度精神・神経疾患研究開発費  
「バイオレポジトリと臨床情報データベースを活用したてんかんの病態解明および包括的治療法の開発」



問い合わせ先

総合てんかんセンター 水野 佐智子  
TEL: 042-341-2711 (代表)  
E-mail: smizuno@ncnp.go.jp